

テーマ 『この町で生まれ、出会い、語り合う喜びと感謝』を込めて**目標** 地域づくり、学校づくり、人づくりをすすめる

今年度の取組紹介

今年度は「防災」を中心に据えて取組を行いました。各運営委員会で校区の実情に応じた取組がすすめられ防災・減災意識を高めることができました。右京幼稚園・神功幼稚園では保育園合同の「防災教室」右京小学校では「地域防災訓練」、神功小学校では「学びフェス 2014」、平城西中学校では「防災セミナー」が消防署などの協力のもと多数の児童・生徒・地域の方の参加で行われました。



【平城西中学校】



【右京小学校】



【神功小学校】



【神功幼稚園】



【右京幼稚園】



【認定証】

今年度のまとめ

- ① それぞれの幼稚園・小学校・中学校で、様々な防災プログラムを企画し、防災意識の高い子供を育てることを目指しました。地域や保護者とともに取組を進めたことで、災害時において共同して行動できるよい体験となりました。特に中学校生には地域防災における中心的な立場で行動する自覚「助けられる側から助ける側へ」を促すことができました。また、危機管理官や消防署、消防団などとの関係機関と連携することで、より広がりのある活動を行うことができました。
- ② 各種ボランティアの活動を年間通じておこなうことができ、6月に行うボランティア交流会を持つことで顔の見える関係へと緩やかに輪を広げていくことができました。

来年度に向けて

地域防災の取組を核として、保・幼・小・中の11年間の学びの中に防災教育のプログラムを位置づけて、防災士の資格取得を目指す取組を充実させ、また、ボランティアの交流をすすめるとともに新たなボランティアの人員・分野の開発を目指します。

テーマ

とりどりの花を咲かせよう

目標

人と人・地域との絆を大切に

今年度の取組紹介

今年の内容としては①中学校を中心とした地域の防災活動②とりどりの花を咲かせるための環境整備活動③人と人との絆を大切に地域と交流を深める取組をポイントとして活動をすすめました。

1. 防災セミナー

8月2日(土)、消防署、消防団、危機管理監の協力を得て防災セミナーに取り組み、児童・生徒、保護者、地域あわせて約135名の参加の下、DIG(図上訓練)・防災クイズ・防災体験(起震車、放水体験、煙体験)・防災食体験などに熱心に取り組みました。

2. 地域一斉清掃

12月3日(土)中学校周辺の一斉清掃を地域とともに取り組みました。生徒会を中心とし生徒約90名、地域の方(自治会、少年スポーツ団体など)約100名と一緒に中学校・神功小学校・神功幼稚園周辺の落ち葉清掃・溝掃除に汗を流しました。



今年度のまとめ

地域ボランティア活動による日々の環境整備活動・図書室支援活動により中学校では地域との交流が当たり前の風景となってきました。生徒は地域の方とふれあい、見守られていることで安心して学校生活を送ることができています。今年2年目の取組の「防災セミナー」は地域の方も多数参加いただき貴重な体験を得ることにより防災への意識が高まり、ジュニア救命士の資格を得ることもできました。また、一斉清掃では地域とともに熱心に取り組み、地域に貢献することができました。

来年度に向けて

地域における中学生の存在が防災活動でも重要になってきており、頼られる存在としての自覚をもてるようにしていきたい。防災訓練や清掃に取り組むことにより地域の一員であるとの意識をさらに持たせ、幼小中連携して取組をさらにすすめていきたいと思います。

テーマ

学校が好き、地域が好き、右京はみんな一つ

目標

地域への意識を高め、地域活動に積極的に参加する児童を育てる今年度の取組紹介

○右京地区防災訓練（10月25日）

晴天の中、右京地区防災訓練が実施されました。1ヶ月前から6年生が防災訓練ポスターを描き、掲示でアピールして当日を迎えました。消防訓練や炊き出し、大声コンテスト等、地域住民や児童、小学校職員も多数参加して体験し、防災意識を高めることができました。校舎内消火栓を使った、教職員による放水訓練も行いました。



○北部会館地域交流会（1月17日）

今年で4回目を迎える「北部会館地域交流会」は、多くの保護者や地域の方が来場し、盛会のうちに終わりました。かわいい幼稚園児の歌、小学生のダンスや楽器演奏、一条高ダンスや、本校OBの中学生によるバンド演奏、地域の方のお箏の演奏、本校卒業生のプロマジシャンによるパフォーマンスの公演を楽しんでいただき、地域との交流がいっそう深まりました。



<来場者感想より>

- ・子ども達の様々なパフォーマンスにたくさんの元気をもらいました。
- ・1年に1回のこの催し、楽しみにしています。右京小の子ども達はほんとにダンスが上手でびっくりしました。卒業生と先生とのバンド演奏もすばらしくよかったです。お箏の演奏「春の海」とてもきれいでした。
- ・子ども達の元気さが、右京地区の元気さになって、街の活性化に役立てばと思います。

今年度のまとめ

- プール学習と水泳教室に3年連続で外部機関から講師を招聘したことは、児童の泳力向上に成果がありました。泳げることに自信をもち、意欲的に授業を受ける児童が増えました。
- 地域の防災訓練実施にあたり、児童がポスターを描く、当日に体験するなど、地域の一員であることの意識を高めることに効果がありました。防災グッズの紹介等もあり、知識も広がりました。
- 北部会館での地域との交流会は、多くの応援感想をいただき、年々、地域と保護者、児童等のきずなを深める取組になってきています。
- 環境ボランティアさんの活動や万青さんの学習支援、右京おはなしの会の活動は学校力を高める大きな一助となってきています。

来年度に向けて

- 今年度のテーマ・目標・事業を継承します。
- 校区全体の統一した防災学習を実施し、小中一貫教育地域の一員としての意識を高めます。

テーマ

地域と共に心を耕し、夢を育む神功っ子

目標

“自分が好き、友だちが好き、この町が好き”と言える神功っ子を地域と学校が連携協力して育てていく。

今年度の取組紹介

◆学びの場を共に豊かに！学びフェス 2014

“子どもたちの心を耕し、夢を育む”ため、子どもたちには豊かな学びの場と様々な人との出会いの場を設けたいと考え、重点事業として学びフェス 2014 を開催しました。PTAをはじめ幼稚園、中学校、高校、大学、そして地域の方々や消防署、市危機管理監などたくさんの人の協力を得ながら、多くの学びブースを設定することができました。さまざまな方との出会いの中で、学校ではできない豊かな学びや体験を通して、子どもたちは意欲的に活動しました。また、防災体験学習の視点から、本年度は炊飯袋によるごはん炊きとカレーの炊き出し体験を行い、避難所体験を兼ねての昼食にしました。知識として知っていることから、実際に体験することで防災への意識が高まるきっかけにもなりました。



◆防災体験事業とゲストティーチャー招聘事業

本年度も多くのゲストティーチャーを招いての豊かな学びを子どもたちに体験させることができました。特に本年度から、中学校区との取組と連携してのキッズ消防士認定の学習を始めました。「助けられる側から、助ける側に」をキーワードに、自分たちが地域の中で大切にされてきたという思いを感じ取りながら、自らが地域の将来を支える人であるという実感へとつないでいきたいと考えています。



今年度のまとめ

子どもたちの防災への意識は高まったと感じられます。子どもたちの感想の中にも、「家に帰ってから家族と話し合います。」「災害が起こったら、自分にできることをしようと思います。」といった防災への主体性を感じるものが多くありました。また、豊かな学びや体験の場を通して、自分たちが地域をはじめたくさんの人たちに支えられていると感じられる子どもたちが増えてきていると思います。重点事業へのボランティア参加も年々増えてきており、少しずつですが地域の方々にこの事業の取組を広げていくことができていると感じています。

来年度に向けて

防災への取組は、学びフェスという重点事業を継続する中で、子どもたちに「自分の命を守る力」をつけることと共に「地域で守るという意識」へと高めていけるよう、取組を継続していきます。

環境整備事業や図書環境整備事業等にかかわるボランティアの増員と子どもたちの活動への参加をさらに進めていきたいと思っています。

テーマ

幼稚園が好き、地域が好き、右京はみんな一つ

目標

地域と連携しながら心豊かで生き生きと活動する幼児を育てる

今年度の取組紹介

地域の方をゲストティーチャーに迎え、お話会、盆踊りの練習、しめ縄づくり、親子運動遊び（土曜参観）、柔道教室、菜園活動を実施しています。

土曜参観の親子運動遊びは、日頃体を動かす機会の少ない保護者にも体を動かして遊ぶ楽しさを体験していただけたと思います。また、年間6回行う柔道教室の最終回は自由参観で、保護者にも一緒に体験していただきました。

しめ縄づくりは小学校から餅米の藁をいただきました。藁を打ち、柔らかくして編み、しめ縄にする体験をしました。親子で力を合わせて取り組み、個性豊かなしめ縄ができあがりました。「子どもと一緒にしめ縄を編むのが楽しかった。」など感想も多くいただきました。

万年青年クラブの方に幼稚園にきていただき、わらべうた教室、地域の夏祭りに踊る盆踊りの練習をしたりしています。地域の夏祭りには園児はおそろいの法被、豆絞りで参加しました。園児、保護者が地域の方と一緒に踊りました。「地域の夏祭りの練習に、幼稚園の保護者が園児と一緒にたくさんきてくださっていましたよ。」と地域からの声がありました。

いろいろな行事に参加していただく地域の方からは「子どもたちからエネルギーがもらえる」感想をいただいています。

小学校校庭で毎年行われている地域防災訓練の参加を保護者に呼びかけ、今年度は初めて参加しました。自由参加でしたが園児や保護者に地域防災意識の向上につながったと思います。また、保育園と合同で防災訓練も行いました。



今年度のまとめ

地域の方やコーディネーターとの様々な体験を通して子どもたちは人と関わる楽しさや喜びを味わい、地域の人を身近に感じることができました。また地域の多くの方に大切にされているという喜びや感謝の気持ちを持てたと思います。

様々な体験を通して、子ども達のコミュニケーション力を育成することができました。

来年度に向けて

- ・本年度の取組を継続しながら、地域との連携をより深め、地域の方との関わりを大切にしながら共に子どもを育てていく取組を推進していきたいと思います。
- ・ボランティアの発掘につとめていきます。

テーマ

ふれあい・つなごう・えがおの輪

目 標

身近な環境や様々なひと・もの・こととのかかわり、体験を通して感動を共有できるような場の構成や環境づくりを幼稚園・地域が協働し推進する。

今年度の取組紹介

◆講師を招聘したふれあい運動遊びでは、親子で体を動かす楽しさを味わうことができました。また、ファミリー参観では地域の教育力をいかした『HN 理科実験研究会』の科学遊びを行い、普段園に来れない保護者の方も興味を持ち参加してくださいました。子ども達は体験したことを翌日の遊びに取り入れ、いろいろなことを考えたり試したりしながら発展させ、主体的に遊ぶ姿がみられました。



◆学校支援ボランティアを活用した菜園活動や虫の広場では、野菜の植え方や育て方、カブトムシの飼育の仕方など丁寧に教えていただき、子ども達は真剣に話を聞き、疑問に思うと自分たちから積極的に「○○さん、これは何？」と尋ねるなど地域の方に信頼を寄せる姿も見られました。自然物への興味、関心が増し不思議に思ったこと、気づいたことを自分なりの言葉で伝えたり、図鑑で調べたりしようとする姿につながっていききました。



今年度のまとめ

学校支援ボランティアやコーディネーターの協力体制のもと、今年度も園環境の整備は、園児が減少する中で園、子ども、保護者と皆で取り組むことができました。地域の教育力をいかした菜園活動や虫の広場や「おはなしくれよん」によるお話広場は保育の中に定着しており、子ども達は地域の方に親しみをもち、気軽に声をかけ豊かな心を育んでいます。家庭でも話題にしているようで保護者からは「ボランティアの方との時間は子どもも喜び、本人のためになっていると感じています。」などという声も聞かれています。講師を招いた科学遊びや運動遊び、音楽コンサートでも親子で体験し感動を共有できました。これら多方面の様々な体験が子ども達の興味や関心を引き出し、日々の遊びにも取り入れるなど主体的、意欲的に活動する姿につながりました。

防災の取組では、保幼合同防災教室として紙芝居や消防車見学を通して子ども達も興味を持ち、また、神功小学校の学びフェス 2014 にも無理のない形での参加ができました。これらは継続している保幼小連携を進める一つの取組ともなりました。そして様々な取組をホームページや園だよりで広報することで保護者や地域の方から好評を得ることもできました。

来年度に向けて

地域力をいかした体験活動の継承、充実と共に、子ども達が自ら考え遊び込めるような“ふれあい遊び場づくり”を地域の協力を得ながら進めていきたいと計画しています。園児数減少となる中で、保幼小連携の取組を継続、充実させ、共に活動できる場には積極的に参加し、校区での防災の取組へも継続して参加することで11年間の連続した学びにつながるようにと考えます。